

防火シャッター・ドア保守点検専門技術者講習会受講資格取得に関する不正事案等について

この度、協会認定資格〔防火シャッター・ドア保守点検専門技術者（以下、専門技術者という）〕に関し、株式会社 LIXIL 鈴木シャッターの社員 28 名（うち、防火設備検査員 13 名）、協力業者 1 名が、専門技術者の受講資格の認定に必要な実務経験年数を偽って講習会を受講し、不正に資格を取得していたことが判明致しました。

当協会においては、該当者の専門技術者資格を取り消すこととしております。

また、この案件を受け、関係各社へ厳密な調査を指示したところです。

調査結果については、後日まとまり次第、公表する予定です。調査結果及び国土交通省からの指示をふまえて、原因究明を行うとともに再発防止を図ります。

関係者の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をおかけし、深くお詫び申し上げます。

なお、当協会で調査した範囲では、実務経験年数に誤りまたは不足があるまま受講申込書を提出し、その不備を見逃した結果、専門技術者資格を取得した者が 5 名（うち、防火設備検査員 3 名）確認されました。該当者の専門技術者資格は自主返納していただくこととしています。

本件に対する相談窓口を以下の通り設置しましたので、お問い合わせがありましたら、ご相談ください。

＜本件に関する相談窓口＞

一般社団法人 日本シャッター・ドア協会 山崎 ・ 森

TEL：03-3288-1281

受付時間 9:00－17:00（土日、祝休日を除く）